

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	火災に対する避難訓練や初期消火訓練は実施しているものの、地震等の災害時に起こりうる事態を十分に予測できていないため、避難方法や備蓄、安全保持のための備品などへの準備が万全ではない。	ホームが立地している場所で起こりうる災害や不測の事態を検討し、避難訓練の実施や必要な食糧・水の備蓄、安全を保持するための備品の整備を行う。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・起こりうる災害や不測の事態を様々な観点から予測し、それに対する避難訓練を行う。</li> <li>・食糧・水の備蓄をさらに数日分増やし、消費期限などを管理表を作成し管理する。</li> <li>・安全を確保するための防災頭巾等を人数分揃える。</li> </ul>	2ヶ月
2	33	重度化した場合、終末期のあり方について入居時とは変わっていることもあり得るので家族と再確認していない。	利用者様のご家族と再確認を行い、希望に沿った対応を行えるようにする。	ご家族と定期的に連絡を取り、マニュアルの見直しをする。	2ヶ月
3	26	利用者様の背景などがあまり見えていないため、より良いケアが、たてづらい。	利用者様の情報を把握し計画に役立てる。	利用者様とコミュニケーションをとり情報を得る。ご家族様と話す機会を出来るかぎりつくり、情報を得る。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月